

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	子ども生活学
	主な担当科目	子ども家庭支援論、保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ等
	氏 名	山口 季音
	フリガナ	ヤマグチ キオト
	職 位	教授
	学 位 等	博士(文学)

研究内容・社会業績等

《研究内容》

- (1) 児童養護施設の家庭支援
 - (2) 男子集団の仲間文化
 - (3) 暴力とジェンダー
 - (4) 児童相談所における虐待相談対応
- 以上が最近の主な研究関心です。より詳しい経歴・研究・社会貢献活動等については、リサーチマップ(<http://researchmap.jp/yamaguchi-kioto/>)を参照してください。

論文・書籍・資格等

(著書)・単著

『児童養護施設の生活環境のダイナミクス』学文社、2021

(著書)・共著

- 『児童相談所の役割と課題』、東京大学出版会、2020
- 『保育と社会福祉 第3版』、みらい、2019
- 『よくわかる家庭支援論 第2版』、ミネルヴァ書房、2015(主な論文)・単著

(主な論文)・単著

- 『児童養護施設の進路支援とその課題』至誠館大学研究紀、第10号、2023、81-89頁
- 『児童養護施設の家庭支援における家族関係再構築の実践』至誠館大学研究紀、第9号、2022、35-44頁
- 『子どもの家庭復帰を妨げる保護者の社会環境に関する考察』至誠館大学研究紀、第8号、2021、85-94頁
- 『児童養護施設の教育に関する一考察』教育科学セミナー(関西大学教育学会)、第50号、2019、43-52頁
- 『児童養護施設職員の家庭支援を通じた意識変容』至誠館大学研究紀、第6号、2019、27-37頁
- 『児童養護施設の自立支援における葛藤』教育学研究紀要(中国四国教育学会)、第63号、2018、733-738頁
- 『児童養護施設におけるボランティアの意義』関西大学大学院人間科学:社会学・心理学研究、第80号、2014、1-14頁
- 『児童養護施設職員の職場での意識変容に関する考察』教育科学セミナー(関西大学教育学会)、第45号、2014、29-39頁
- 『『被害者』による暴力の肯定的な受容に関する考察』教育社会学研究(日本教育社会学会)、第92集、2013、241-261頁
- 『児童養護施設の児童集団における暴力と仲間文化』子ども社会研究(日本子ども社会学会)、第19号、2013、77-89頁

(主な論文)・共著

- 『発達障害特性のある幼児の人間関係を促進するための支援に関する文献研究』至誠館大学研究紀要、第10巻、2023、147-159頁
- 『発達障害児や「気になる子」に関わる新任の幼稚園教諭および保育士の体験』至誠館大学研究紀要、第5巻、2018、37-49頁
- 『近代日本における家族の教育戦略に関する一考察』関西大学文学論集 第65巻、第3・4号合併号、2016、135-163頁
- 『児童養護施設における暴力の実態』関西大学人権問題研究室紀要、第63巻、2012、99-124頁

(資格)

社会福祉士実習演習担当教員講習会(基礎・実習・演習)修了 2015年8月

学生へのメッセージ

教育や福祉、ジェンダーについて研究しています。生まれは神奈川県、育ちは新潟県、大学院から福岡県、大阪府と渡り歩き、今は山口県。それぞれの地域には、それぞれ独自の文化があります。それを少しずつ知ることが楽しみです。